

平成23年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	50	学校名	県立土浦第一高等学校				課程	定時制			学校長名	武井 秀一				
教頭名	杉山 博(全日制)		稲葉 裕一(全日制)			井坂 洋二(定時制)			事務(室)長名	菊池 正樹						
教職員数	教諭	60	養護教諭	2	常勤講師	1	非常勤講師	3	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	5	技術職員等	6	計	83
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	普通科	19	15	17	18	14	7	13	4	63	44	4				

2 目指す学校像

豊かな人間性の涵養と人格の形成を図り、もって社会の発展に貢献し得る人間の育成を目指す。教職員の共通理解の下、生徒一人一人のより高いレベルでの進路実現を目指し、地域社会の期待に応える進路指導を実践する。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	学力や、学習に取り組む姿勢・意欲に大きな差がある。	一人一人の能力に応じた指導，基礎学力の確実な定着を目指した取り組みをどのように展開するか。
特別活動	部活動はやや停滞気味である。学校行事においては、生徒会を中心に生徒の自発性が発揮される兆しがある。	生徒全員が意欲的に参加・活動するために生徒会活動をどのように推進するか。
生徒指導	殻に閉じこもる生徒や頭髪の乱れ，落ち着きの無い生徒等が若干見受けられる。	基本的な生活習慣を確立するため，どのような指導に焦点を絞っていくか。
進路指導	生徒の進路意識の程度には大きな差があり，進路希望は多様である。中には進路以前の状況にある者もいる。	進路情報の提供，適性や個性に応じたきめ細やかな指導をいかに推進するか。
保健室指導	約半数の生徒が心に悩みを抱え，不登校などの経験を持っている。	養護教諭と担任を中心に，全職員の連携・協力体制をいかに構築していくか。

4 中期的目標

1	基本的生活習慣の確立と、個性の伸長を図り豊かな人間性を育成する。
2	教師と生徒の信頼関係を深め、心の触れ合う学年・ホームルーム運営を推進する。
3	基礎学力向上のための教科指導の在り方を研究し、指導と評価の一体化を進める。
4	進路希望の多様化に対応できる個に応じた指導の充実を図る。
5	生徒の心情に対する理解を深めるとともに、より適切な指導・助言の在り方を求め、教育相談の充実を努める。

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
基本的生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・社会のルールやマナーを尊重して行動できるよう習慣付けを行う。 ・校則をしっかりと理解させ、集団生活の中における個の在り方を理解させる。
基礎的な学力の確実な定着	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の能力を把握し、個に応じた指導を行うことにより、基礎学力の定着を図る。 ・進学及び就職希望者に対して補習授業等積極的な支援を行う。
進路指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・3修3卒希望者への支援を積極的に行う。 ・進学・就職希望生徒のそれぞれについて、細やかな指導を実施し、各人の進路実現に努める。
自主性の涵養 教育活動の積極的な公開	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活や授業において自主的・主体的に取り組む姿勢を身に付けさせる。 ・公開授業週間を設け、教育活動を積極的に公開し、地域社会に定時制教育への理解を求める。